



## 情報伝達、避難計画等に関する事項

- ① 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づき、避難経路途絶前の避難等を想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地域防災計画及びハザードマップへ反映

## ■ 洪水浸水想定区域図の作成について

対象河川：水位周知河川

### 【洪水浸水想定区域図】

平成27年度水防法の一部改正により、これまでの想定を超える浸水被害の発生に対応するため、洪水に係る浸水想定区域の対象降雨をいわゆる「計画規模降雨」から「想定しうる最大規模の降雨」に拡充され、新たな洪水浸水想定区域図を作成。

H29年度公表河川  
頓別川  
兵知安川

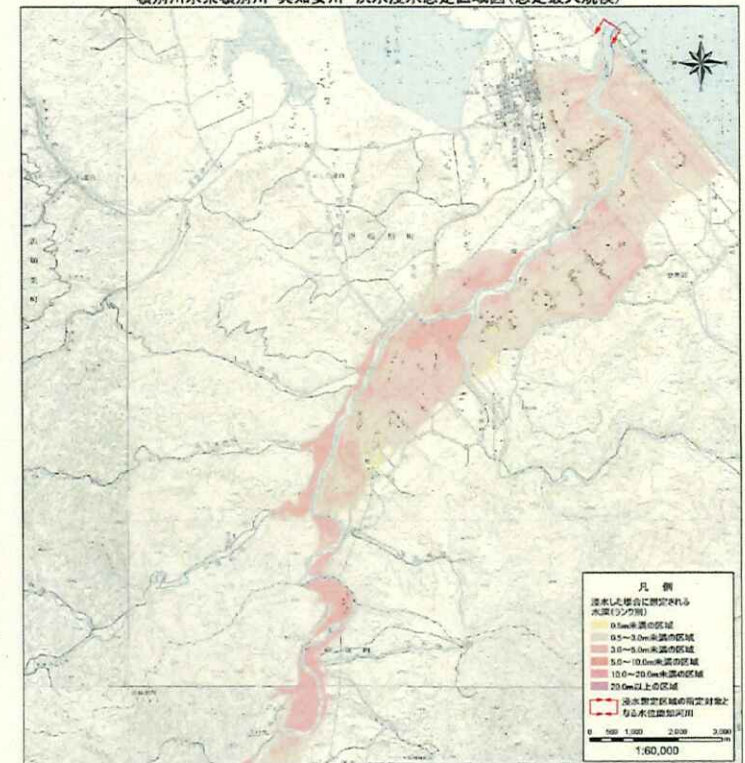
H30年度公表河川  
北見幌別川  
オムロシュベツ川

H30年度作成河川  
ウエンナイ川

➡ R1公表

### 洪水浸水想定区域図の事例

頓別川水系頓別川・兵知安川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



# 北海道宗谷総合振興局の取組

## 情報伝達、避難計画等に関する事項

①想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づき、避難経路途絶前の避難等を想定した避難場所・方法及び経路の見直しを行い、地域防災計画及びハザードマップへ反映

## ■洪水氾濫危険区域図の作成について

対象河川：水位周知河川以外の道管理河川

### 【洪水氾濫危険区域図】 北海道独自の取組

・道管理河川において、最大規模の降雨を対象とした洪水氾濫危険区域図を作成し、情報提供を行う。

#### ■洪水氾濫危険区域図作成済み

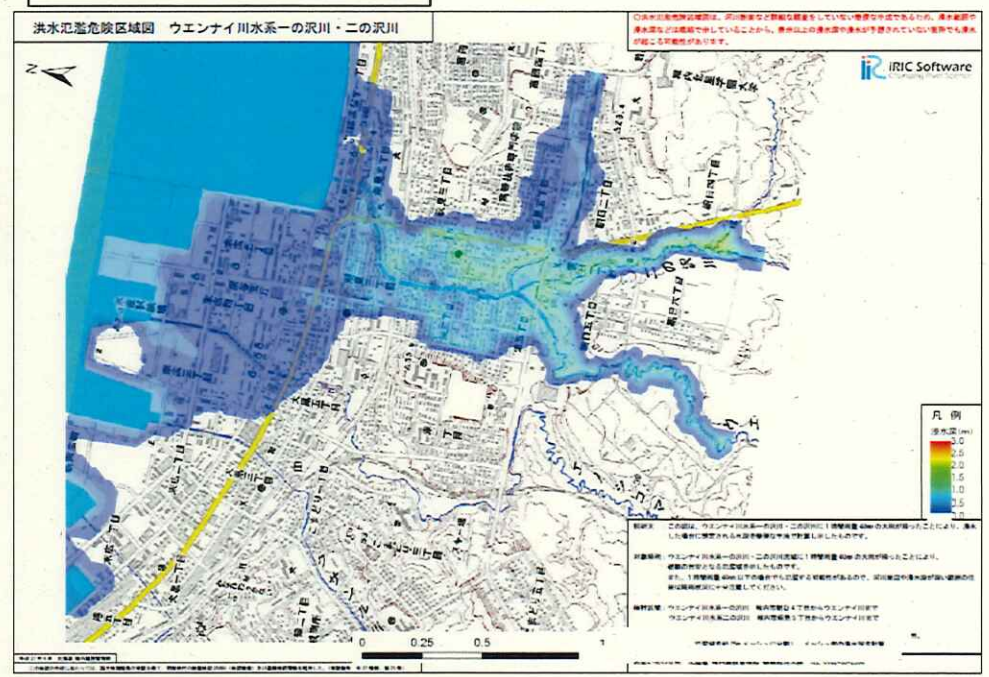
番号	水系名	河川名	市町村
1	江ノイ川	一の沢川	稚内市
2	江ノイ川	二の沢川	稚内市
3	クツ川	クツ川	稚内市
4	頓別川	クチャ〇川	浜頓別町
5	頓別川	クツナイ川	浜頓別町
6	頓別川	宇津内川	浜頓別町
7	豊寒別川	豊寒別川	浜頓別町
8	頓別川	平賀内川	中頓別町
9	頓別川	知駒内川	中頓別町
10	イツクエナイ川	イツクエナイ川	枝幸町
11	北見幌別川	ケマナイ川	枝幸町
12	北見幌別川	パンツナイ川	枝幸町
13	北見幌別川	アツナイ川	枝幸町
14	北見幌別川	四線川	枝幸町
15	徳志別川	徳志別川	枝幸町
16	徳志別川	アツカナイ川	枝幸町
17	フーレツ川	フーレツ川	枝幸町
18	音標川	音標川	枝幸町

#### ■H30洪水氾濫危険区域図作成予定

番号	水系名	河川名	市町村
1	声間川	声間川	稚内市
2	声間川	クツクツナイ川	稚内市
3	増幌川	イナナイ川	稚内市
4	増幌川	クツ〇川	稚内市
5	増幌川	増幌川	稚内市
6	鬼志別川	鬼志別川	猿払村
7	猿払川	猿払川	猿払村
8	猿払川	狩別川	猿払村
9	猿払川	ニクナイ川	猿払村
10	猿払川	一号線川	猿払村
11	猿骨川	猿骨川	猿払村
12	猿骨川	エバ川	猿払村
13	猿骨川	クツナイ川	猿払村
14	知来別川	知来別川	猿払村
15	大沢川	大沢川	礼文町
16	頓別川	エト川	浜頓別町
17	姪ノイ川	姪ノイ川	利尻町

※赤字 追加作成箇所

### 洪水氾濫危険区域図の事例



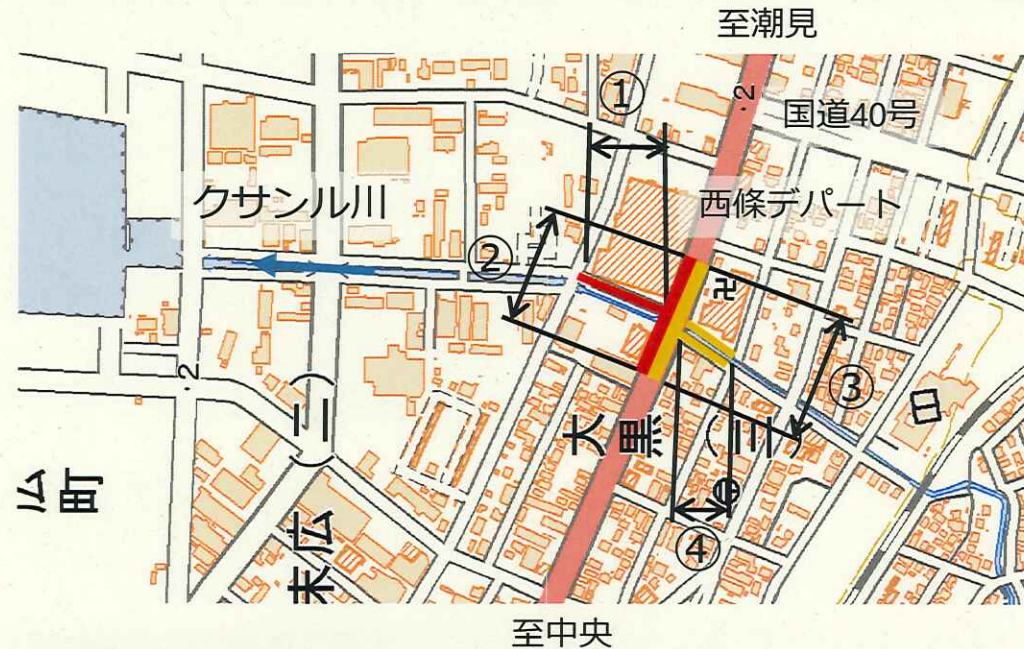
※洪水氾濫危険区域図は、簡便な氾濫シミュレーション解析により作成

## 情報伝達、避難計画等に関する事項

### ②道路管理者との連携による避難経路の検討

#### ■ 稚内建設管理部発注工事に係る交通規制について

番号	市町村	工事名	通行止め道路名	通行止め延長(予定)	通行止め期間(予定)	
					開始	終了
①	稚内市	令和2年度一般国道40号稚内市クサンル川橋架替工事	市道 大黒9条1号通	約90m	令和2年7月27日	令和3年7月下旬
②	稚内市	令和2年度一般国道40号稚内市クサンル川橋架替工事	国道40号(海側車線)	約200m	令和2年7月27日	令和3年7月下旬
③	稚内市	令和3年度一般国道40号稚内市クサンル川橋架替工事	国道40号(山側車線)	約200m 海側から切り替え	令和3年8月上旬	令和4年10月下旬
④	稚内市	令和3年度一般国道40号稚内市クサンル川橋架替工事	市道 大黒9条1号通 市道 大黒8条通	約50m	令和3年8月上旬	令和4年10月下旬



出典「地理院地図 GSI Maps」



# 【天塩川下流】令和2年度における防災・減災に関する取組



気象庁  
 稚内地方气象台  
 Wakkanai Meteorological Office  
 Japan Meteorological Agency

- 1・ハード対策の主な取組 ■ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備  
 ②洪水予報等をプッシュ型で情報提供するためのシステム構築

## ■ YouTubeによる緊急記者会見の生中継 (令和2年3月～)

気象庁自らYouTubeによる「緊急記者会見」の生中継を行うことで、より多く皆様に気象庁の危機感を伝えることができ、防災行動へ繋がることを期待される。

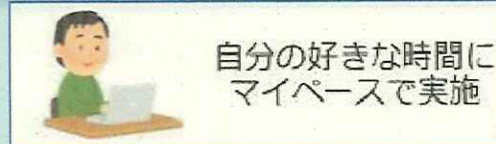
気象庁公式YouTubeチャンネルURL  
<https://www.youtube.com/channel/UCajQ4ZQJrgwSxkF6xaCfrRw>



- 2・ソフト対策の主な取組 ■ 広域的に氾濫する地域特性を踏まえた迅速かつ確実な避難行動のための取組  
 ⑤関係機関の職員及び住民を対象とした防災教育や広域に分散する酪農施設への対応を踏まえた訓練の実施

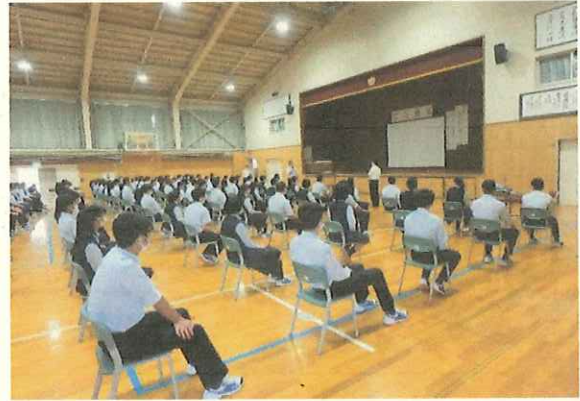
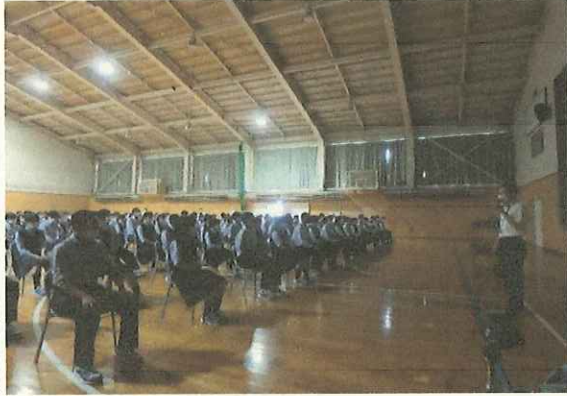
## ■ eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」(令和2年5月)

- 他人と接触せず学べる
- 専門家や経験者がいなくとも進められる内容
- 人数や実施形式に決まりなし
- WEB会議の開催・参加方法の説明資料あり



## 令和2年度 防災・減災に関する取組事例(稚内市)

1 出前講座	
対象者	町内会、学校、団体、企業など
講座内容	防災講話、避難訓練の立ち合いなど
受講人数	延べ約400人



## 浜頓別町の取組

### ■小学生を中心とした防災教育の実施

#### 浜頓別小学校一日防災学校（規模縮小により開催）

・日 時 令和2年10月16日（金）

・実施主体 浜頓別町教育委員会

・内 容

1 学年…枝幸警察署より、新聞紙を使ったスリッパ作成を通して、災害に遭った時の生活を考えて対応することを学ぶ。

3 学年・4 学年…稚内地方気象台より、地震・津波等の災害についての話を聞き、災害から身を守るために、自分はどのようなことに取り組めばよいかを学ぶ。

6 学年…宗谷総合振興局より、避難所で使用する段ボールベットを実際に組み立て、体験することで、避難所で生活するうえでの課題や避難所において必要なものは何かを学ぶ。

## 中頓別町 令和2年度における減災に関する取り組み事例

本年度につきましては、町民を巻き込んだ防災訓練は開催しないこととし、職員に対し3月頃、災害時初動訓練を開催する予定である。

設備面では、防災行政無線戸別受信機の配布は97%以上となり、本格運用を開始し、又、災害に強い庁舎づくりということで、庁舎電源を太陽光とし、薪ストーブの導入も実施した。

現在、ハザードマップを冊子版およびweb版を作成中であり、次年度早々に、全戸配布およびweb掲示予定である。

教育委員会では、「一日防災教室」を開催し、町防災としては、災害用食料の調理試食、「Doはぐ」を実施している。



## 河川の減災に係る取組について（具体的内容資料）

南宗谷消防組合消防本部

### 【 取組事項① 】

的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団（消防団）員数の確保を図る

#### 令和2年度に取り組んだ内容

関係自治体と連携し、消防団員の確保に努めた。

#### 上記事項の具体的内容

各消防署や公共施設等にポスターの掲示を行い、普及啓発を行った。

---

### 【 取組事項② 】

市町村防災担当職員を対象とする防災対応力の向上を図る取組を行う

#### 令和2年度に取り組んだ内容

継続して取組を行い職員の防災力向上を促進。  
(消防機関として「災害対応」として捉えた。)

#### 上記事項の具体的内容

昨年、10月に南宗谷消防組合全職員を対象に外部講師による「災害対応図上訓練」を実施した。

---

### 【 取組事項③ 】

市町村向け川の防災情報による河川水位や排水設備等情報の共有

#### 令和2年度に取り組んだ内容

昨年度に引き続き、「川の防災情報」により水位等の情報を取得、関係部署で共有を図った。

#### 上記事項の具体的内容

当消防本部は、各3署で構成されており、各構成町が遠隔ということもあり、気象状況が大きく異なる。このことから、「川の防災情報」を活用するが、各署での判断で閲覧し、署内において情報共有を図る。

#### 【 取組事項④ 】

##### 災害時及び災害復旧に対する支援強化

###### 令和2年度に取り組んだ内容

昨年度に引き続き、災害発生時の関係機関との情報共有に努めた。

###### 上記事項の具体的内容

本年は河川等の増水に伴う大規模な事案発生は認められなかったが、台風の接近や、爆弾低気圧等の発生前（予想）に係る、事前の災害対策会議等において、当該町との情報共有に努めた。

---

#### 【 取組事項⑤ 】

##### 災害情報の共有体制の強化

###### 令和2年度に取り組んだ内容

昨年度に引き続き、協議会の場等活用し、災害情報の共有を図った。

###### 上記事項の具体的内容

前述同様、本年は河川等の増水に伴う大規模な事案発生は認められなかったが、特異的な事案があった際には、事後検証会等、災害情報の共有を図る体制が構築されている。